



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2022～2023 年度 高山中央 RC 会長テーマ

イマジン ⇒ アクション ～止まった時間を動かそう！～



◆会長 中田 学 ◆幹事 二木 公太郎 ◆会報委員長 西 美紀 ◆会報担当 足立 常孝

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1301 回	53 名	53 名	38 名	——	71.70%
前々回 1299 回	53 名	53 名	38 名	1 名	73.58%

●点 鐘

●ロータリーソング

奉仕の理想

●四つのテスト

●ビジター・ゲストの紹介

国際ロータリー第 2630 地区

ロータリー財団部門補助金小委員会

地区補助金担当委員 長岡 俊輔 様

●会長の時間

会長 中田 学

こんにちは！会長の時間です。

金曜日は、高山 3 クラブ合同ガバナー公式訪問例会、お疲れ様でした。コロナ禍、大人数での会合ができなかったのが、久しぶりに、たくさんのロータリーメンバーが集まった、盛大な良い光景を見ることができました。3 年振りの開催ということで、前日には、ガバナーを囲んでの懇親会、当日の午前中は、ガバナーと 3 クラブとの意見交換会と、止まっていた時間が動きだした感じが、個人的に、とてもうれしかったです。10 月になりました。今月は、米山記念奨学会月間です。この奨学金事業は、1952 年東京ロータリークラブの「米山基金」に始まり、日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏の生前の功績をたたえ、後世に残る有意義な事業ということで、海外からの優秀な学生を日本に招き、勉学を支援するというもので、これまで、約 23,000 人の留学生を支援しています。これは、国際ロータリー公認の日本のロータリークラブ独自の事業で、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会が運営を担っており、奨学会の世話クラブ・カウンセラー制度というものに基づいて、私たちのクラブでは、今年の 4 月から、清水カウンセラーのもとで、中国ご出身のギ・ラン・テンさんのお世話をさせていただいています。先日、近況報告ということで、奥様のお話もお伺いしましたが、近いうちに、ふるさとのことや、現在学ばれていること、将来のことなどのお話を、ゆっくりお伺いして、刺激をいただけたらなあと思っております。本日の例会は、植木委員

長のご担当で、ロータリー財団についてです。

地区ロータリー財団補助金小委員会から長岡俊輔様にお越しをいただいております。後ほど、卓話をよろしくお願ひします。最後になりますが、高山市内、コロナの感染が、だいぶ落ち着きましたが、まだまだ、くすぶってはいます。止まった時間を動かしていくためにも、基本ルール、3 密を避けたり、マスクしたりして、注意を払っていただければと思っておりますので、よろしくお願ひします。

●幹事報告

◎RI 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所

・第 51 回ロータリー研究会のご案内

・バキオだより

・財団室ニュース 10 月号

・地区世界社会奉仕補助金申請・受付のご案内

・会員増強委員会会議開催のお知らせ

日時：11 月 9 日（水）18：00～ ZOOM により
参加者：クラブ増強委員長

・職業奉仕委員会研修セミナー開催のご案内

日時：11 月 12 日（土）13：00～16：00

会場：岐阜グランドホテル

参加要請者：会長及び職業奉仕委員長

登録料：8,000 円

・ロータリー財団研修セミナーのご案内

日時：11 月 12 日（土）13：00～16：00

会場：岐阜グランドホテル

参加要請者：会長及び職業奉仕委員長

登録料：8,000 円

・「DEI 会議」開催のご案内

日時：11 月 26 日（土）13：00～16：00

会場：都ホテル岐阜長良川

参加要請者：会長・幹事・女性・若い会員

増強委員長

登録料：5,000 円

- 濃飛グループガバナー補佐より
 - ・第 2 回ガバナー補佐訪問について
11 月 7 日 (月)
 - ・ポリオチラシおよびグッズ配布について
チラシ 1,600 枚+ジャンパー 1 枚+募金箱 1 個
- ロータリー米山記念奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 270
- 下呂ロータリークラブより
飛騨地区 IAC 合同研修会のご案内
日時：10 月 29 日 (土) 13:30~16:00
会場：益田清風高校
参加要請者：会長・幹事・IA 委員長
- 高山ロータリークラブより
 - ・例会変更のお知らせ
10 月 6 日 (木) と 10 月 13 日 (木) 例会場⇒
ホテルアソシア高山リゾート
10 月 20 日 (木) 18:30~ 紅葉同伴例会の為
ホテルアソシア高山リゾート

<高山市青少年育成市民会議より>

- ・家族スナップ写真展および家族の日図面ポスター展開催のお知らせ
作品募集：10/3~10/31
展示期間：12/2~12/4
展示会場：高山市民文化会館 2-5・2-6

●ロータリー財団委員会

委員長 植木 眞吾

<卓話>

●地区ロータリー財団補助金小委員会

地区補助金担当委員

長岡 俊輔 様

ロータリー財団の標語
「世界でよいことをしよう」Doing good in the world

1. ロータリー財団とは
国際ロータリーとロータリー財団

ロータリー財団は国際ロータリーに併設された財団法人で、理念的にも、实际的にも、一体の組織として機能しています。国際ロータリーは会員の会費によって支えられ、ロータリー財団はロータリアンや篤志家からの尊いご寄付によって支えられています。

【国際ロータリーの使命とロータリー財団の使命】

A：国際ロータリーの使命

職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、

親善、平和を推進すること。

B：ロータリー財団の使命

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

ロータリー財団の成り立ちと使命

【ロータリー財団の成り立ち】

シカゴでロータリークラブが誕生した 12 年後の 1917 年、アーチ・克蘭フ国際ロータリー会長が「世界でよいことをしよう」と基金設置を提案しました。この呼びかけに応えたミズーリ州カンサスシティロータリークラブが 26 ドル 50 セントの寄付をしたことがロータリー財団の始まりとされています。

2. 国際ロータリー第 2630 地区ロータリー財団部門委員会とは

ロータリー財団部門委員会					
資金推進 小委員会 平和フェロウシップ 小委員会	ポリオプラス 小委員会	資金管理 小委員会	補助金小委員会		
			地区補助金 担当	グローバル 補助金担当	奨学金・ 学友担当
ロータリー財団への理解推進と寄付の増進を担当	ポリオ撲滅への協力 募金協力 ニュースの発信など	補助金など財団からの資金について、管理方法やルールの指導など	地区補助金を使った事業推進、啓蒙活動	グローバル補助金を使った事業推進、啓蒙活動	グローバル補助金奨学生の募集 選考など、地区補助金奨学生実施の案内
補助金申請のお手伝いをする					

①セミナーの開催

- ①-1 地区ロータリー財団研修セミナー (財団プログラムへの参加意欲を高める)
- ①-2 補助金管理セミナー (クラブ「MOU」実施の説明、補助金申請のポイント)
- ①-3 会長エレクト研修セミナー (会長エレクトに財団プログラムの情報提供)
- ①-4 地区協議会分科会 (クラブのロータリー財団委員長への情報提供)

②補助金の審査、採択、指導

昨年度はグローバル補助金 3 件、地区補助金 22 件を採択

③奨学生の面接、審査

一昨年度は地区補助金奨学生 1 名、グローバル補助金奨学生 4 名を採択推薦

④ポリオプラス根絶活動

- ④-1 ポリオへのご理解と寄付の推進
- ④-2 クラブが催すイベントに出かけポリオプラス募金を実施
- ④-3 ポリオチームジャパンへ参加

⑤寄付推進と認証

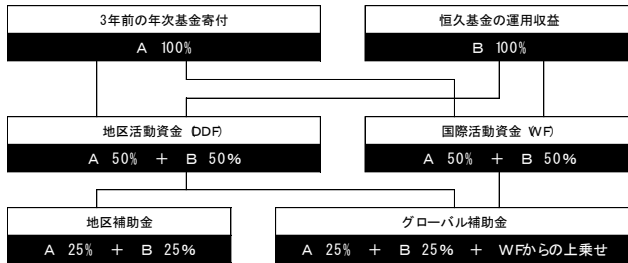
※ロータリー財産の制度は頻繁に変更されます。

- 1. 地区補助金、グローバル補助金の資金調達の制度変更



2. 地区が使用できる地区補助金総額の増減
 3. 災害救援基金や大規模プロジェクトの創設
 4. 第 2630 地区の補助金支給規定の変更
- ### 3. 補助金のあらまし

寄付金と補助金のフローチャート



ちなみに…

年次基金 ⇒ Every Rotarian Every Year (EREY)
「あなたも毎年 150 ドルを」

恒久基金 ⇒ ロータリー財団が寄付された基金

補助金の種類	費途決定先	長通事項	費途目的
地区補助金 (DG)	地区の裁量	奉仕プロジェクト、奨学金等に使用できる。	①地区内外 海外への比較的小規模のプロジェクト ②短期の1度のみのプロジェクト ③補助金申請限度は12,000ドル
グローバル補助金 (GG)	財団本部 (TRF)	クラブ拠出金は500ドル以上 申請3年前のクラブの年次寄付金 (EREY)により支給割合が決まる。	①実施国のロータリークラブと援助国のクラブや地区が共同提唱する ②7つの重点分野のいずれかに關していること ③総額30,000ドル以上のプロジェクト ④地区財団活動資金 (DDF)に国際財団活動資金 (WFI)が80%上乗せされる

ちなみに7つの重点分野とは…

- ・平和構築と紛争予防
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・地域社会の経済発展
- ・環境

4. 地区補助金について

地区補助金の対象となる事業とは？
人道的プロジェクト、奉仕プロジェクト、奨学金に使用できる。
財団の使命」に關連していること。 その使命はロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること
ロータリーに対する地域のニーズを掘り起こす事業に使用する。
〇〇周年記念事業には使用できない ※地域ニーズに応えるための事業であればOK
継続事業には使用できない ※対象や規模が変わればOK
寄付行為や単なる物品の寄贈は対象にならない。 ※ロータリアンが主体的に活動する事業になっているか？ 例会、贈呈式だけは×
他団体への相乗りでは認められません。

2630 地区補助金支給規定

EREY	地区補助金額	限度額
100ドル未満	クラブ拠出金 × EREY達成率	2,000ドル
100ドル以上150ドル未満		5,000ドル
150ドル以上200ドル未満	クラブ拠出金 × EREY達成率 × 1.5	10,000ドル
200ドル以上	クラブ拠出金 × EREY達成率 × 2.0	12,000ドル

5. 地区補助金の実例 (2022-23年度)

No	プロジェクト	活動の種類	予算額
1	コロナ禍の地域振興を円滑にする事業 機材の設置)	奉仕	¥1,070,000
2	インターアクトクラブとの共催による青少年育成と美術教育支援	奉仕	¥700,000
3	竹田恒泰 たけだつねやす) 旧本のめざすべきSDGs)	奉仕	¥1,310,000
4	ひとり親家庭の子ども学習 支援プロジェクト	奉仕	¥360,000
5	いろんなことばに触れてみよう 児童のために 国際理解と福祉の学習事業支援	奉仕	¥688,100
6	多度山保全プロジェクト	奉仕	¥1,342,000
7	小中学生の”郷土愛”醸成 事業 ふるさと学習の教材を市内小中学校へ寄贈し、ロータリーメンバーが地域の教師となり授業に参画、更に職場体験の受入を行う	奉仕	¥850,000
8	多目的トイレを改修し、身障者用オストメイトと母子用ベビーシートを設置する	奉仕	¥880,000
9	国際交流の祭典」皆でロータリーオンライン交流祭	奉仕	¥1,288,955
10	市の自動発達支援事業所の外遊びの環境づくりを支援	奉仕	¥292,600
11	社会福祉法人日本児童 育成園へのボルダリング設備と地域貢献	奉仕	¥1,815,000
12	画像動画編集機器を寄贈し、生徒のマルチメディア技術のスキルアップを図る	奉仕	¥1,190,238
13	紀南地域の医療 介護従事者による交流運動会	奉仕	¥200,000
14	中津川市の歴史文化芸能 継承事業	奉仕	¥1,100,000
15	親子で出かけよう、発見 中津川ワクワク博物館	奉仕	¥1,681,400
16	夢への階段	奉仕	¥372,000
17	地域の子供たちの安心 安全に貢献し地域住民の防犯意識を高める/コロナ禍の防犯活動の核としての青パト活動推進	奉仕	¥1,460,000
18	未来につなぐ 紙しばい 事業	奉仕	¥890,000
19	スポーツ少年団対抗運動会を行い、少年団同士、他学区生徒との交流を図る	奉仕	¥799,975
20	ふるさと多治見を騒ぐ	奉仕	¥1,826,000
21	みんなで再生しよう！ 桜並木と全滅危惧種 『キヤマサク』	奉仕	¥380,000
22	高通児童公園の花壇他整備による久居地域の活性化	奉仕	¥934,278
23	上野東ロータリーカップ 小学生フットサル大会	奉仕	¥357,500
24	名張に纏わる 龍』の魅力を映像にして、教育や生涯学習の参考教材にする	奉仕	¥150,000
25	一緒に作ろう、僕たち 私たちの椅子	奉仕	¥593,596
26	各務原市スポーツ少年団サッカー部会とサッカー教室を通じてスポーツの普及を図る	奉仕	¥340,710
奨1	奨学金 清水絵理 ドイツットモルト音楽大学	奨学金	¥1,210,000

<10 月のお祝い>

<会員誕生日>

中田 専太郎	S 30年10月 6日
伊藤 正隆	S 27年10月11日
住 裕治	S 44年10月11日
二木 公太郎	S 50年10月12日
坂之上 健一	S 31年10月17日
益田 大輔	S 49年10月21日
井ノ下 雄志	S 48年10月24日

<夫人誕生日>

岩垣津 亘	則子	10月11日
和田 良博	景子	10月11日
田中 雅昭	栄子	10月13日
葛谷 嘉久	知美	10月25日

<結婚記念日>

内田 茂	S 58年10月 1日
中屋 出	H 18年10月 1日
坂之上 健一	S 57年10月19日
熊崎 元康	H 5年10月24日
鶯塚 英雄	S 57年10月28日
平林 英一	S 52年10月30日
久々野 国良	S 51年10月31日



<ニコニコ BOX>

国際ロータリー第 2630 地区ロータリー財団部門補助金小委員会地区補助金担当委員 長岡 俊輔様のご来訪を心より歓迎申し上げます。

役員理事一同

高山 RC 長岡様のご来訪ありがとうございます。ロータリー財団についての卓話をよろしくお願ひ致します。

植木 眞吾

長岡君、ご苦労様です。ちゃんと・しっかり、しゃべって下さい。

周 信夫

久しぶりの長岡先輩のお話を楽しみにしています。

二木 公太郎

引き続き、副市長を務めることになりました。よろしくお願ひします。

西倉 良介

先週の土曜日、息子の結婚式をさせて頂きました。今年 3 月に入籍し既に一緒に生活しておりますが、コロナ禍で様子を見ながらでしたが、何とか終わることが出来ました。一区切りつきましたのでニコニコへ。

中田 学

先日、妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。少しだけ穏やかな雰囲気になりました。

中屋 出

10/15~10/16 の土日、名古屋の坊の子の孫が 1 歳になり始めて高山へ来てくれることに感謝してニコニコへ。

岩垣津 亘

中田丸出航、おめでとうございます。合わせて、西倉副市長、おめでとうございます。

伊藤 正隆